

第3回

日本丸の復興プロジェクト公演

in 仙台

オペラ『日本丸の復興』

ラスパンティ大学名誉教授

館屋善敏氏の基調講義

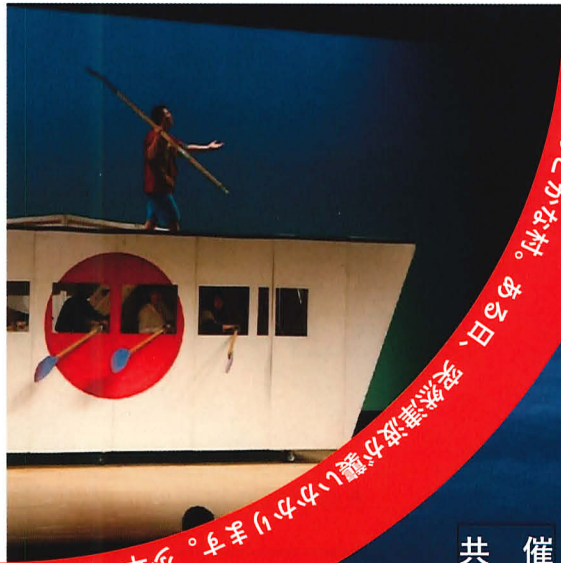
各界の専門家が集う座談会

<コーディネーター>

多摩美術大学教授 青木淳(日本美術史)

2017年4月15日(土)
日立システムズホール仙台・交流ホール
(仙台市青年文化センター)

「助かった!」と喜ぶ善敏氏。少年・善太郎は命から「島」に流れ着きました。突然津波が襲いかかり、ある日、松島の佳境にあるのどかな村。被災した松島で誕生した人間復興の物語です。



主催

21世紀
維新の集い

実行委員会

共催 劇団創る村

NPO 生活習慣改善センター

フォンテ合唱団、一元会寺子屋塾

後援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、河北新報社

■開場16:30 ■開演17:00 ■入場料 大人1500円/学生1000円(当日券あり)

ご予約・お問合せ:(TEL) 080-5573-3793(舟山) (Mail) 21cishin.tsudoi@gmail.com

飴屋 善敏 (あめや よしとし)

NPO法人創る村の代表として、フリースクールにデイサービス・宅老施設を付設した複合施設「老葉子の家」の運営をはじめ、劇団の主宰と指導、ミュージカルの制作、作曲、絵画や書の制作、他にも依頼に応じてあちこちで講演を行ったり、コンサートを開催したりと、パワフルかつマルチな活動を続けています。

— 昨年アルゼンチン公演に合わせて、ラスパンティ大学名誉教授に任命されました。

日本丸の復興プロジェクト 21世紀維新の集い

2011年3月11日の東日本大震災で被災した飴屋会長は、そこから様々な問題を抱えた世の中の復興を実現したいと『日本丸の復興』を制作。その後、公演を重ねる中で、「みんなで日本丸を漕ごう」というメッセージに共鳴して集まってきた面々と共に、2014年12月、「21世紀維新の集い」を立ち上げてプロジェクトがスタートしました。現在、20名以上の会員によって勉強会を開いたり、公演・講演活動を行ったりしています。

オペラ「日本丸の復興」

「日本丸の復興」は2012年、被災した松島で誕生した物語です。松島の畔にあるのどかな村。ある日、突然津波が襲いかかります。少年・善太郎は命からがら“島”に流れ着きました。「助かった!」と喜ぶのですが、何やら“島”の様子がおかしい。てっぺんに登ってみると、雲に乗った翁が現れて…

2013年には絵本としても刊行しました。2015年10月アルゼンチン招待公演開催。

—— 会場のご案内 ——

日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター)

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 TEL 022-276-2110

地下鉄 地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」東1番出口より徒歩2分

バス 仙台市営バス「旭ヶ丘駅」より徒歩2分

本公演は、以下の企業にご協賛頂いております。(順不同)

宝万頭本舗

パティスリーモンク

(株)仙台自動車サービスセンター

ぎっくり腰治療1分
一治療院

石巻・大街道
(有)割烹竹ふじ

(株)ナリサワ

エンジン快調
ザーレンオイル